

令和5年 畑作・野菜 病害虫発生情報 第17号

作物名：ね ぎ（8月中旬）

ネギアザミウマの食害が多く見られていますので、防除に努めて下さい。

1. ベと病（発生量 少ない）

いずれの調査地点においても、発病は認められなかった。

巡回調査におけるべと病の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	発病株率（%）
			甚	多	中	少		
8月中旬	本年	18	0	0	0	0	0	0
	前年	18	0	0	0	0	0	0
	平年	18	0	0.6	2.2	14.0	16.7	1.0

注）発生程度：発病株率 甚 51%以上、多 31~50%、中 11~30%、少 1~10%

2. さび病（発生量 平年並）

発生地点率、発病株率は平年よりやや高かったものの、高温により病勢の進展は止まっており、発病度は平年並であった。

巡回調査におけるさび病の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	発病株率（%）	発病度
			甚	多	中	少			
8月中旬	本年	18	0	0	5.6	55.6	61.1	6.9	1.8
	前年	18	0	0	0	22.2	22.2	0.7	0.2
	平年	18	0	0.6	6.7	38.5	45.8	4.5	1.2

注）発生程度：発病度 甚 41以上、多 21~40、中 6~20、少 1~5

3. 斑点性病害=黒斑病・葉枯病（発生量 平年並）

発生地点率、発病株率及び発病度はいずれも平年並であった。

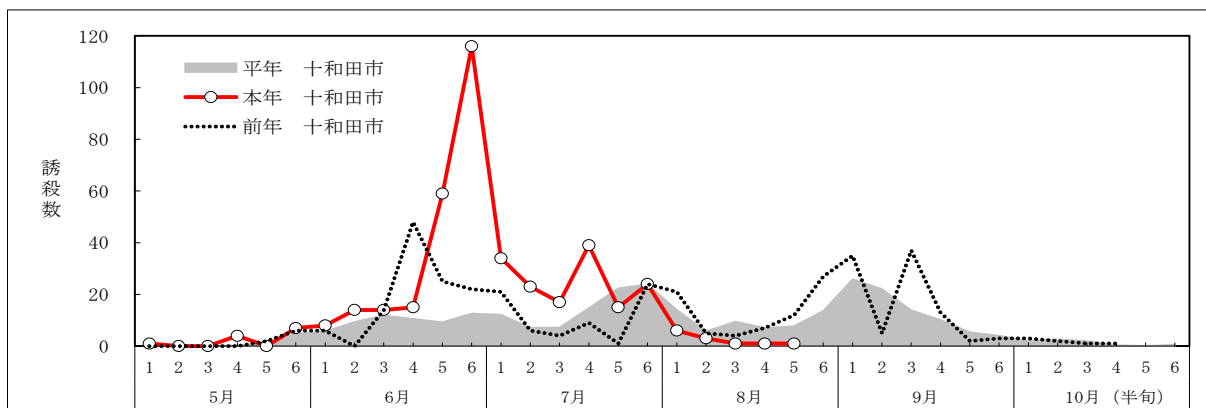
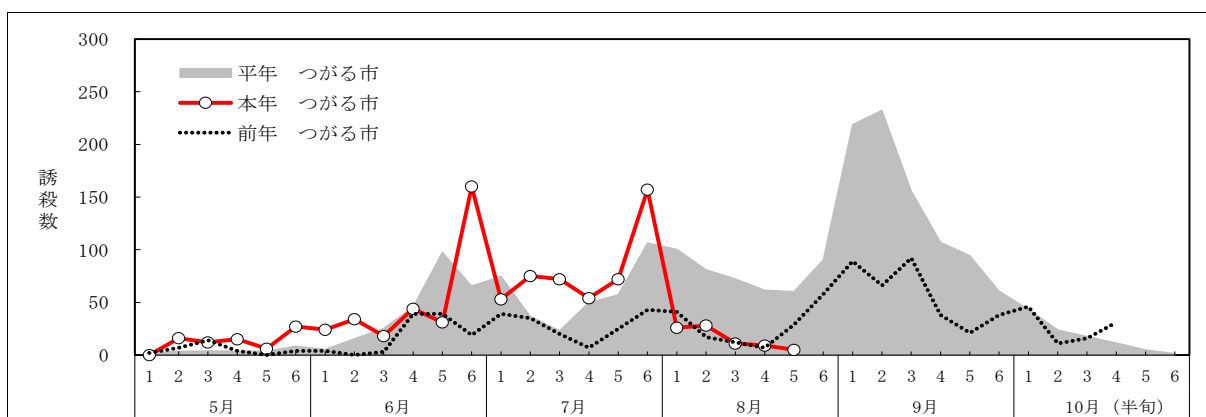
巡回調査における斑点性病害の発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	発病株率（%）	発病度
			甚	多	中	少			
8月中旬	本年	18	0	0	0	83.3	83.3	14.7	3.7
	前年	18	0	0	0	61.1	61.1	6.8	1.8
	平年	18	0	0	1.1	78.9	80.0	10.8	2.9

注）発生程度：発病度 甚 61以上、多 41~60、中 21~40、少 1~20

4. ネギコガ（発生量 平年並）

フェロモントラップによる7月の誘殺数は平年並から多く推移していたが、8月に入り、つがる市が平年より少なく、七戸町が平年並で推移している。巡回調査における発生地点率、被害株率及び被害度はいずれも平年並であった。



性フェロモントラップによるネギコガの誘殺状況

巡回調査におけるネギコガの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害株率 (%)	被害葉率 (%)
			甚	多	中	少			
8月中旬	本年	18	0	0	5.6	27.8	33.3	3.4	1.1
	前年	18	0	0	0	5.6	5.6	0.1	0.0
	平年	18	0	0.6	1.7	32.5	34.7	2.9	1.0

注) 発生程度：被害株率 甚 76以上、多 51～75、中 26～50、少 1～25

5. ネギハモグリバエ（発生量 少ない）

発病地点率、発病株率及び被害度はいずれも平年より低かった。

巡回調査におけるネギハモグリバエの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害株率 (%)	被害度
			甚	多	中	少			
8月中旬	本年	18	0	0	0	5.6	5.6	0.1	0.03
	前年	18	0	0	0	11.1	11.1	0.3	0.08
	平年	18	0	2.2	3.4	37.5	43.1	7.5	1.92

注) 発生程度：被害度 甚 31以上、多 21～30、中 11～20、少 1～10

6. ネギアザミウマ（発生量 多い）

発病地点率は平年よりやや高く、発病株率及び被害度はいずれも平年より高かった。

巡回調査におけるネギアザミウマの発生状況

調査時期	年次	調査地点数	発生程度別地点率 (%)				発生地点率 (%)	被害株率 (%)	被害度
			甚	多	中	少			
8月中旬	本年	18	0	5.6	27.8	55.6	88.9	52.1	14.9
	前年	18	0	0	0	5.6	5.6	0.6	0.2
	平年	18	0.6	0.6	5.1	48.1	54.3	14.7	4.1

注) 発生程度：被害度 甚 61以上、多 41～60、中 21～40、少 1～20

《この情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6

TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900

担当：主任専門員 柳野利哉